JavaScript

文字列の出力・アラートをあげる



JavaScriptで文字列を表示させるには 2つの方法がある

- ① ブラウザに表示
 ⇒document.write
- 2 コンソールに表示 ⇒console.log

JavaScriptをブラウザに出力する



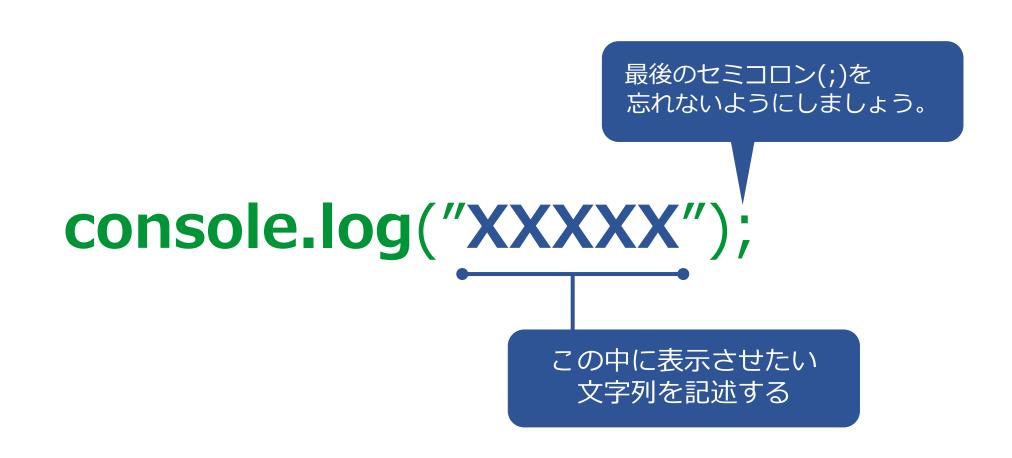
ブラウザにJavaScriptで書いた内容を表示する際は、**document.write("OOO");**と書きます。 ()の中に文字列を入れるときはダブルクオーテーション(" ")をつけます。



JavaScriptをコンソールに出力する



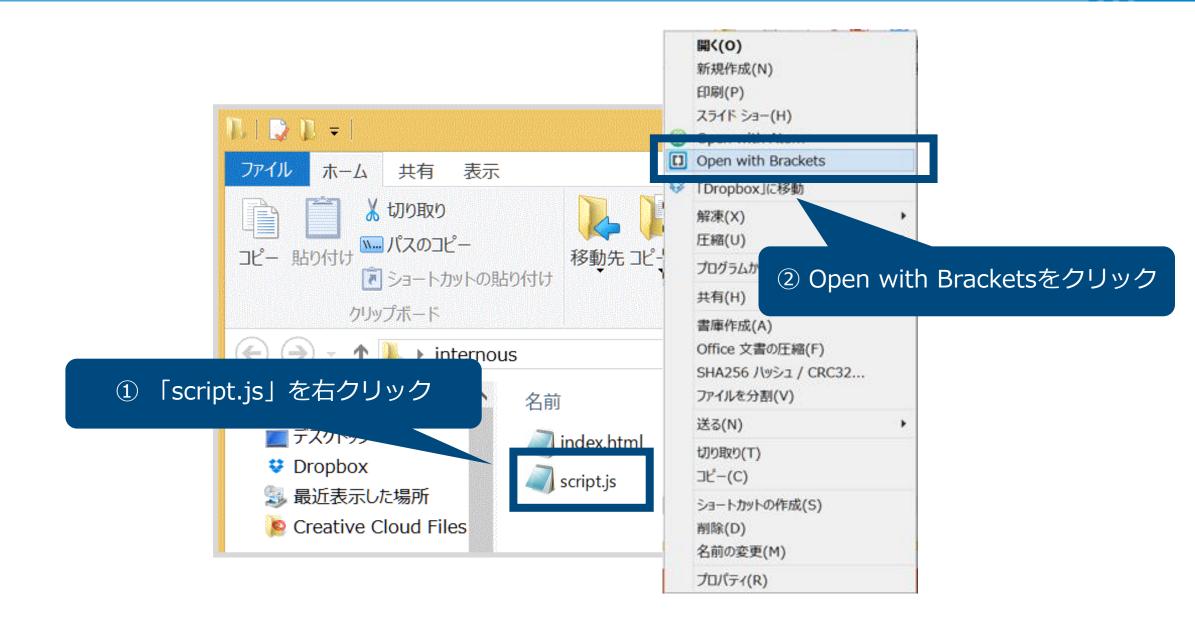
ブラウザのコンソールにJavaScriptで書いた内容を表示する際は、**console.log("OOO");**と書きます。 ()の中に文字列を入れるときはダブルクオーテーション(" ")をつけます。



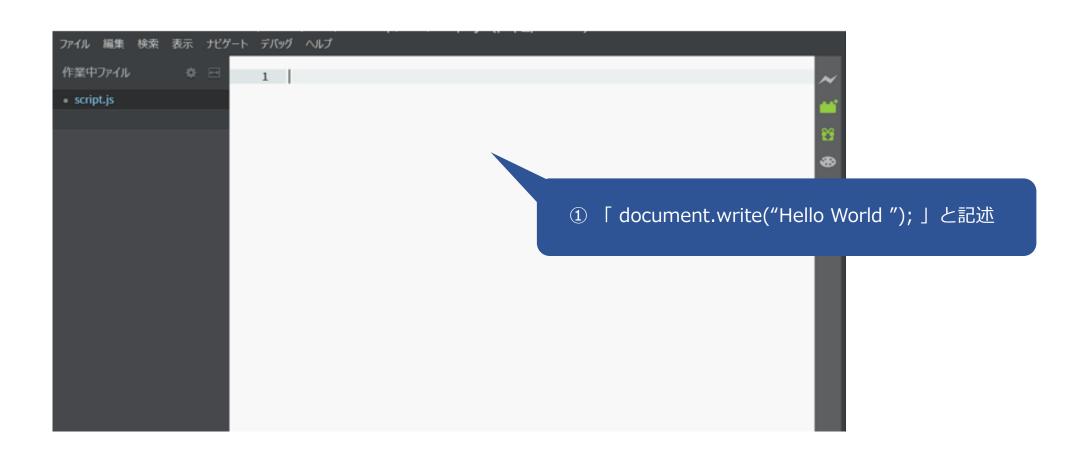
JavaScriptの出力方法

1 ブラウザに表示 ⇒document.write 本講座ではここを勉強します。

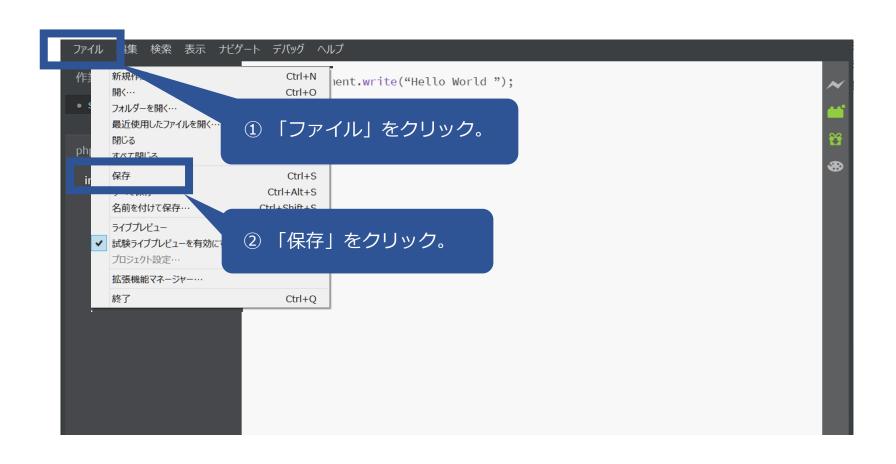
2 コンソールに表示 ⇒console.log



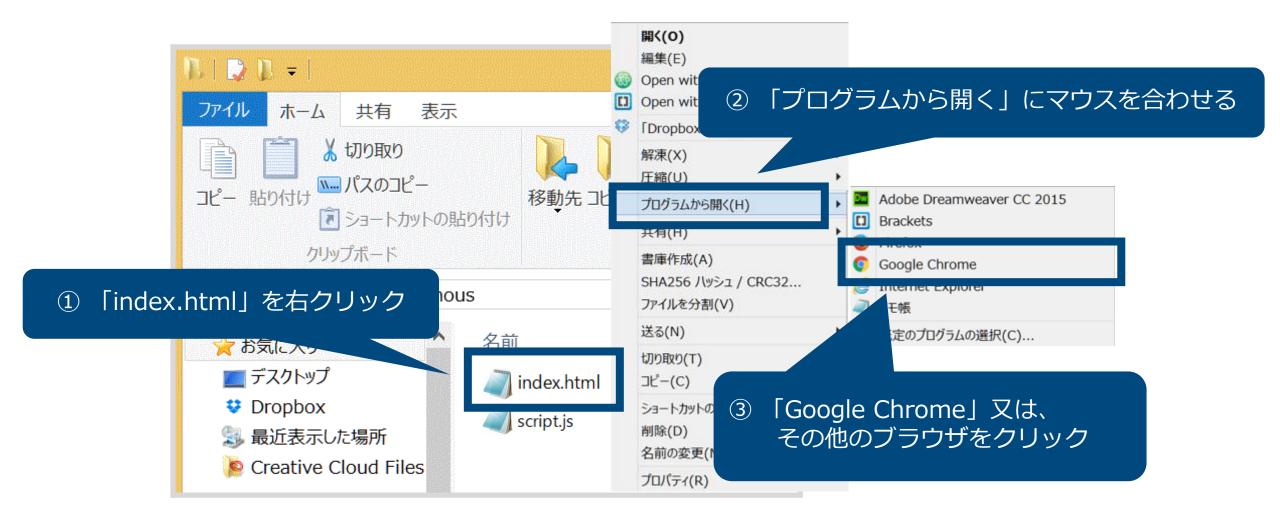
Hello Worldと記述する



書き終わったら保存



ブラウザで表示



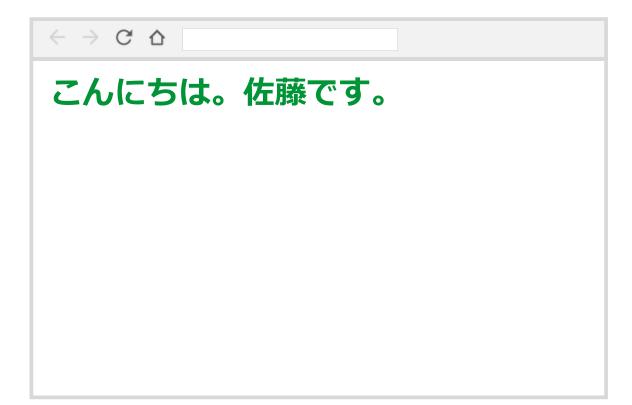
ブラウザに表示された

```
\leftarrow \rightarrow G \triangledown
hello world
```

´コードとwebを見比べてみよう①

script.js(JavaScriptファイル)

document.write("こんにちは。佐藤です。");



′コードとwebを見比べてみよう②

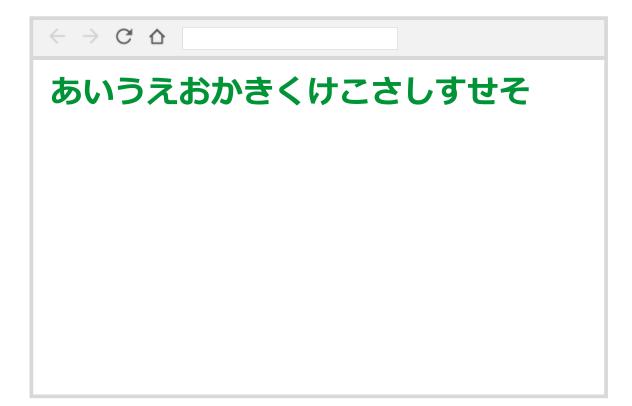
script.js(JavaScriptファイル) document.write("年齢は26歳です。");



コードとwebを見比べてみよう③

```
script.js(JavaScriptファイル)
```

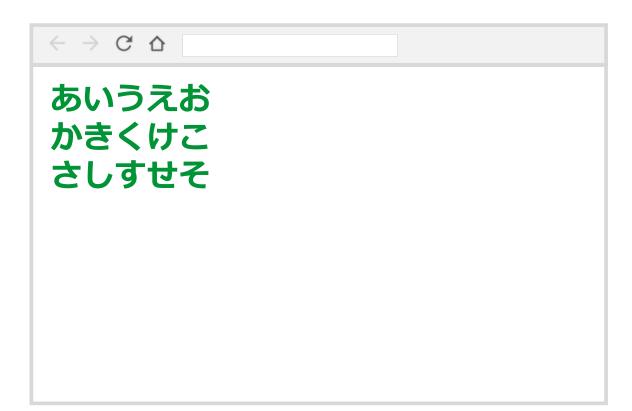
```
document.write("あいうえお");
document.write("かきくけこ");
document.write("さしすせそ");
```



コードとwebを見比べてみよう④

```
script.js(JavaScriptファイル)
```

```
document.write("あいうえお < br > ");
document.write("かきくけこ < br > ");
document.write("さしすせそ");
```



コードとwebを見比べてみよう⑤

script.js(JavaScriptファイル)

document.write("あいうえお
>かきくけこ
>さしすせそ");



コードとwebを見比べてみよう⑥

JavaScriptファイル内の改行はエラーとなる

```
script.js(JavaScriptファイル)
document.write("あいうえお<br>
           かきくけこ<br>
           さしすせそ");
```



コードとwebを見比べてみよう⑦

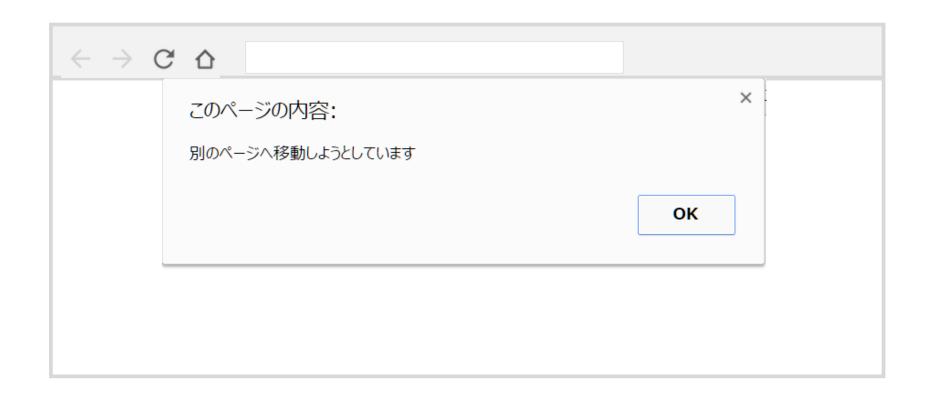
script.js(JavaScriptファイル)

document.write("<h1>あいうえお</h1>"); document.write("かきくけこ
"); document.write("さしすせそ");

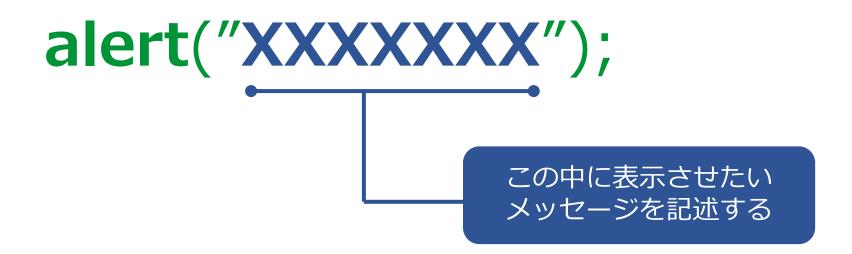


JavaScriptの中の代表的な機能として 「アラート」があります。

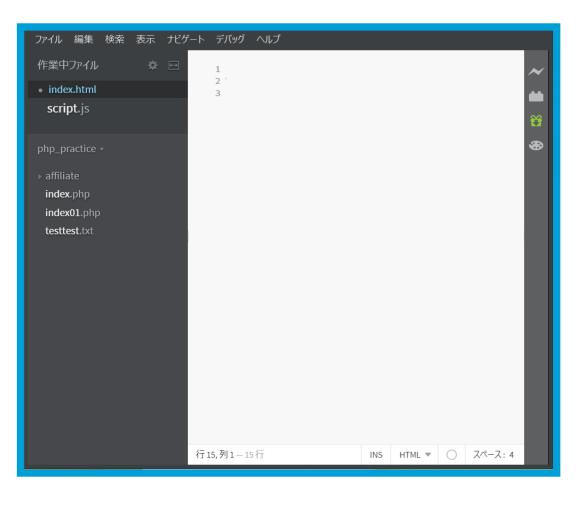
アラートとは、ブラウザのポップアップに 表示させるメッセージ機能の事



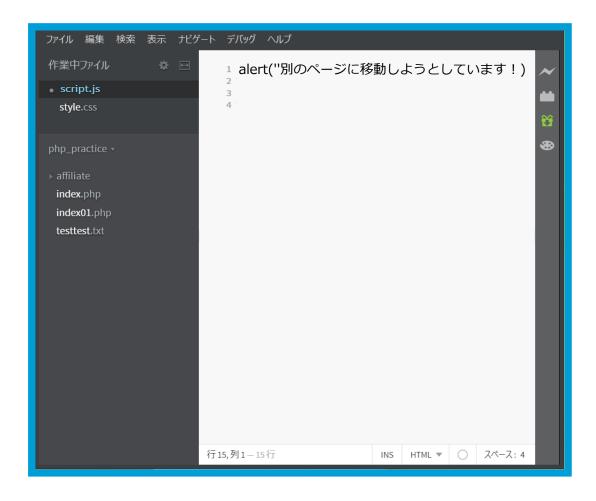
アラートの書き方



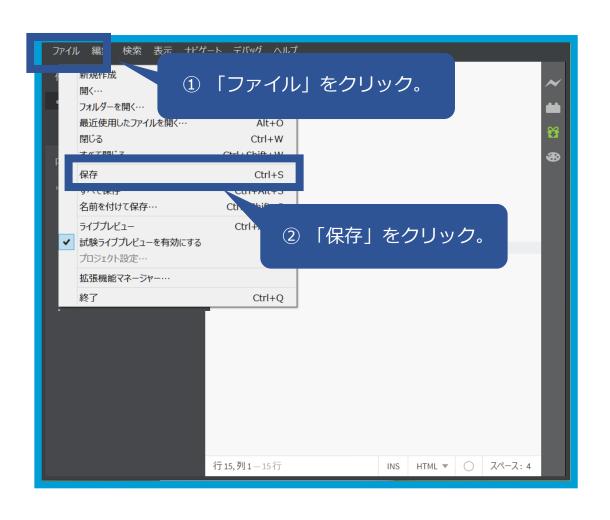
①JavaScript (script.js)を開く



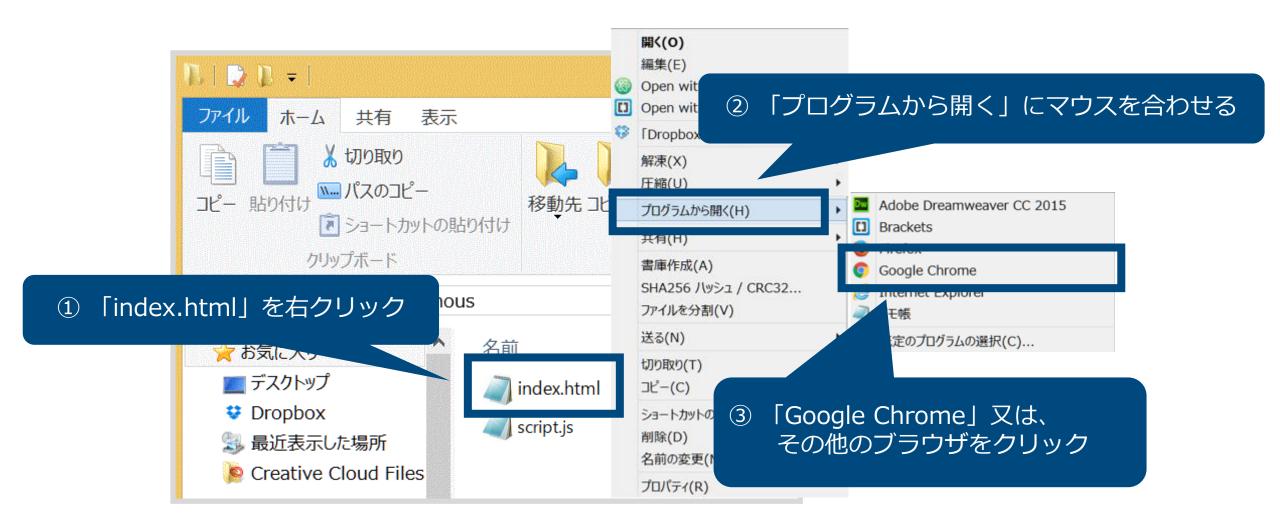
②alertを記述する



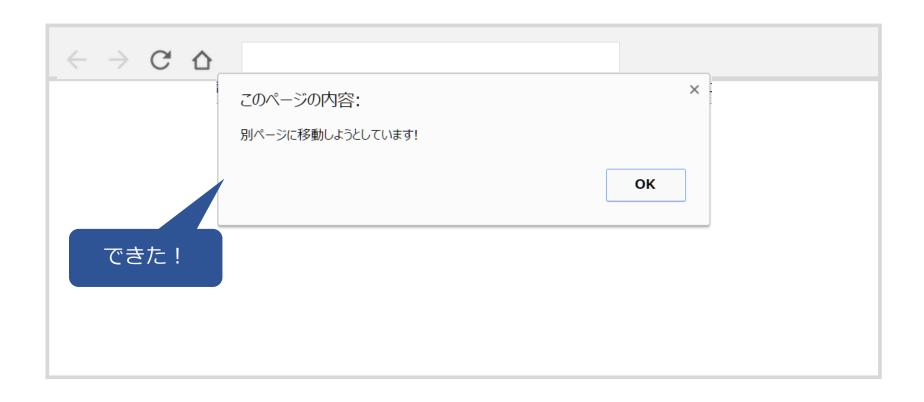
③書き終わったら保存



④ブラウザで表示



⑤以下のような画面が表示される

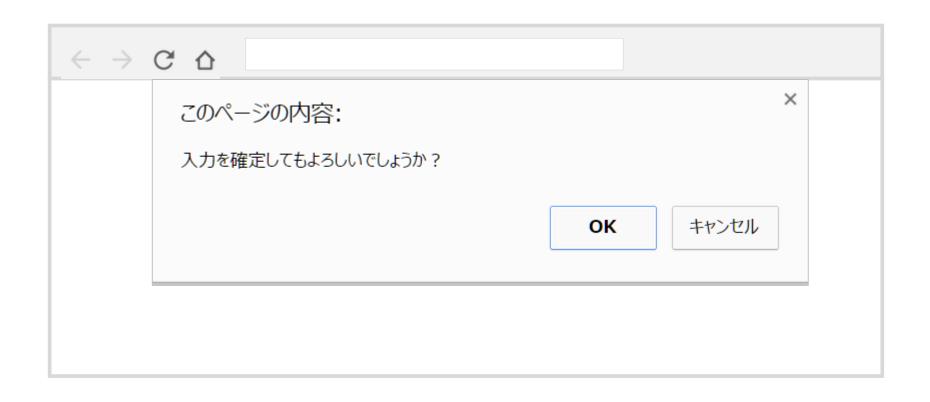


確認ダイアログ

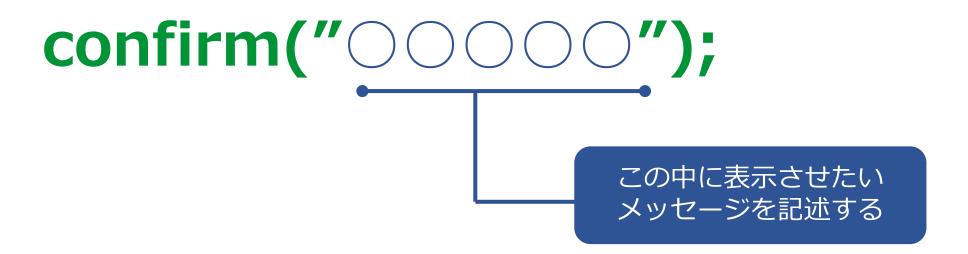
アラートと似た機能に「確認ダイアログ」があります。

「確認ダイアログ」では、アラートのメッセージにOKボタンとキャンセルボタンを表示します。

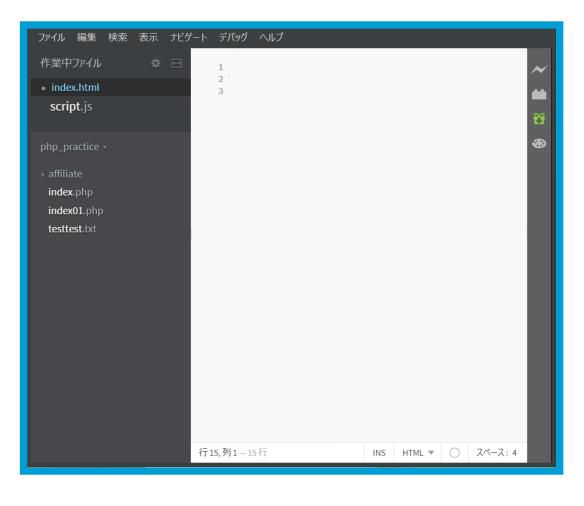
確認ダイアログとは、ブラウザのポップアップに メッセージと「OK」「キャンセル」を表示する機能の事



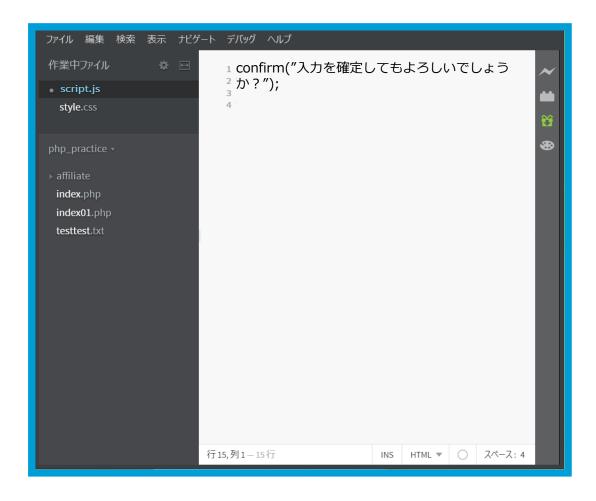
アラートの書き方



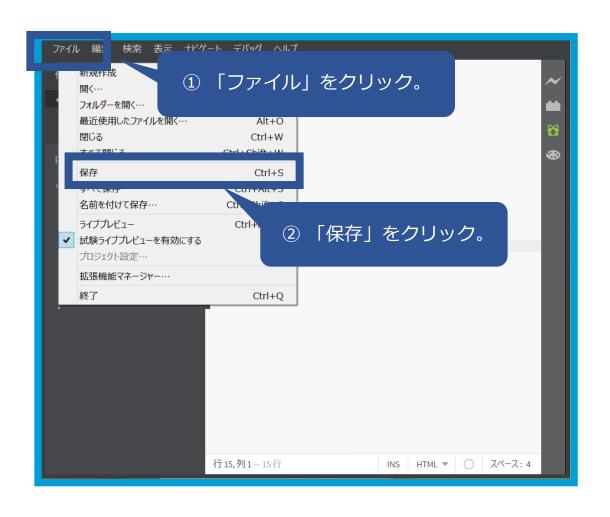
①JavaScriptファイル (script.js)を開く



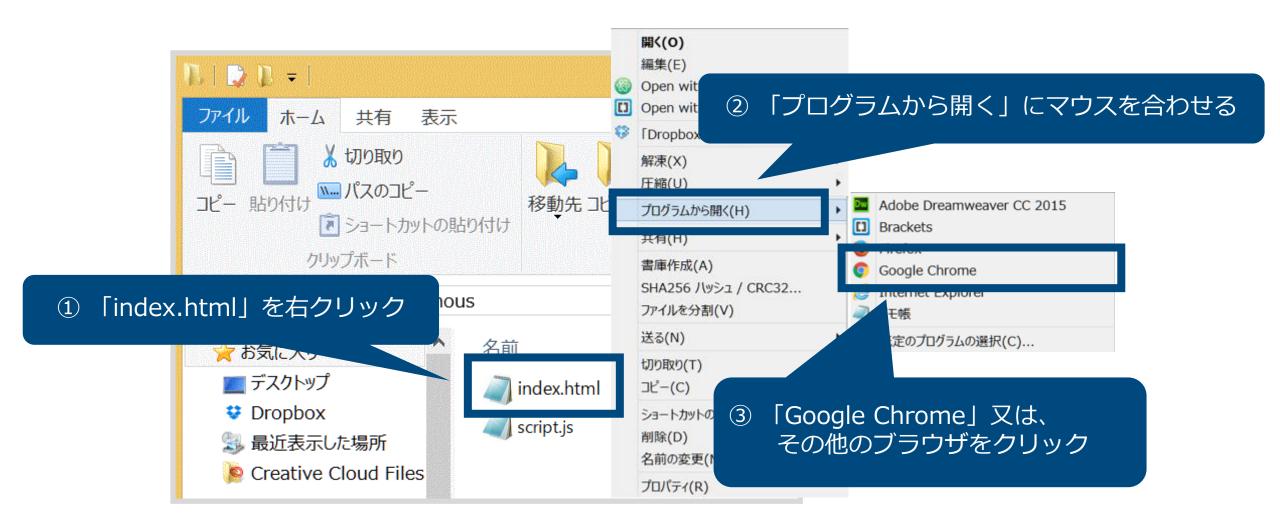
②confirmを記述する



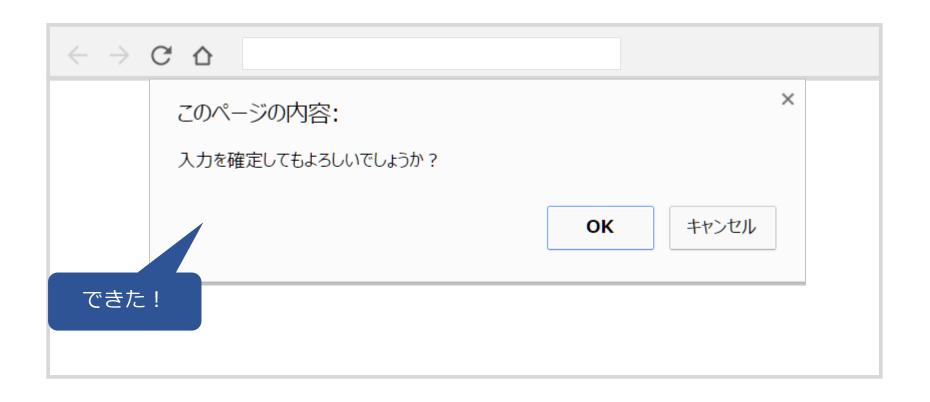
③書き終わったら保存



④ブラウザで表示



⑤以下のような画面が表示される



コメント

コメントとはJavaScritpファイル内に 何らかのメモをするときに使われるモノ コメントには2つの方法がある

1 行のコメントを記述するときに使用 ⇒ **//**

2 複数行のコメントを記述するときに使用) ⇒ /* ~ */

コメントの書き方

1行のコメント

document.write("Hello world
');
//田中が1月15日に書きました。
document.write("Good morning");
//山田が1月16日に書きました。



コメントの書き方

複数行のコメント

script.js(JavaScriptファイル) document.write("Hello world"); /*JavaScriptとJavaは全く違うプロ グラミング言語です。 間違えやすいので気を付けてください。

